

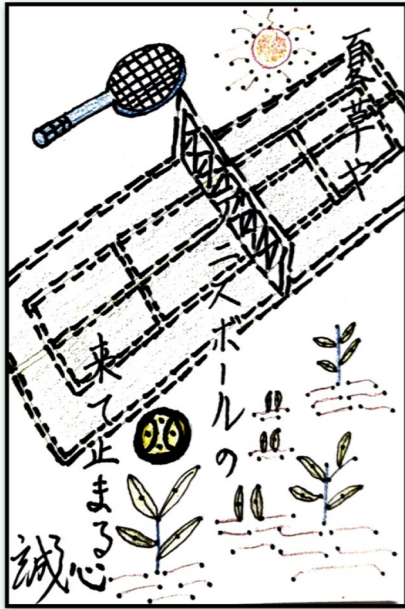
今年度あんさんぶるでは、事業所が取り組む重点目標として「担当地域の地域包括支援センターや民生委員との関係づくり」を挙げており、その関係構築の第一歩として、地域包括支援センターや民生委員が開催している会議等への出席を当事業所から打診し、当事業所や職員について周知する事を目指していました。

そして10月、ご快諾くださった地域包括支援センター主催の会議に参加させていただき、事業説明とともにご出席された町内会長さんや民生委員の方々に直接ご挨拶させていただくことができました。顔の見える関係づくりの第一歩となったこの貴重な機会を大切に、今後も連携の方法を模索していきたいと考えています。

当日お配りした事業所名刺です。

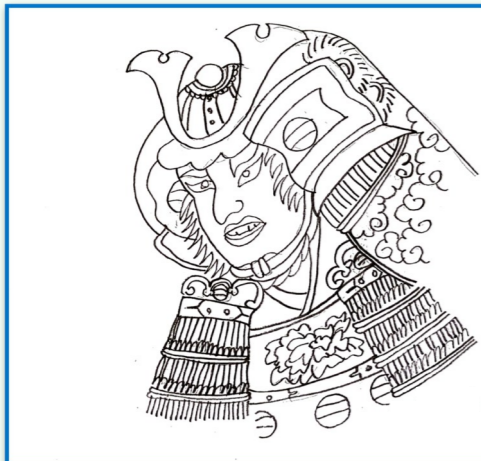


# みんなの広場



「夏草」  
作者= 誠心さん

どうすれば自分のコト  
好きになれるの？  
1秒ごとに変わる気分  
人と比べないで  
オリジナルな時を刻む  
もう何も責めないで  
ねえ、あなたのハートは元気かな？  
いつも、ありがとう  
そう伝えたくて 泣きたくて  
そう伝えたくて そっと微笑みになる



「武士」  
作者=Iさん

「ありがとう」  
作者= 紡木 盟さん

編集後記=今回は各事業所の美味しい料理を特集しました。ご利用者が食事を楽しまれている様子が伝わったら幸いです。来年度も皆さんと楽しく過ごしていきたいと思っております。



# ぬくもり 55号

楽しい! 美味しい! グルメ特集!

今回の特集では、各事業所で食べた美味しい食事を紹介します☆

## かもみいる



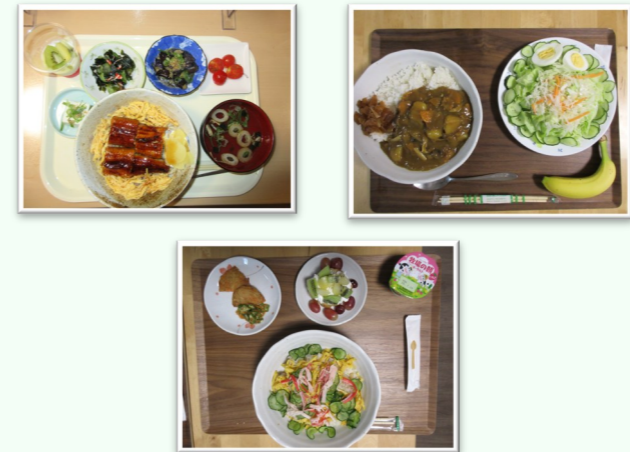
・ご利用者からのリクエストで「ピーマンの肉詰め」や「厚揚げの煮物」にチャレンジ! 皆で協力しながら調理を楽しみ、美味しい食事の時間となりました。

## ヒューネット幸



・暑気払いでビュッフェに行き、バスハイクでは海鮮定食を食べました。皆さん笑顔で過ごされていました。  
・お誕生日メニューにはケーキもつきます♪  
・みなさんととても楽しそうに過ごされていました。

## りっぶる



・りっぶるで提供する食事は出来立てほかほか♪  
季節ごとの特別なメニューもご用意しています♪

## みゆき作業所



・外出プログラムではマクドナルドやかつやに出かけました。食事中は会話も弾み、皆さん楽しまれました。

## ヒューネット幸(共同生活援助)

今年度も暑気払いやバスハイク、新年会など毎年恒例のイベントをみんなで楽しみました。今年のバスハイクでは、厚木にある株式会社プレシアの工場見学や寒川神社に行ってきました。

工場見学ではタルトやロールケーキが作られる過程を見ることができ、ロールケーキを巻く作業はなんと機械ではなくスタッフさんが1本1本巻いているという新しい発見も！スイーツ占いなどの展示物も楽しんだ後は、工場併設の売店で買い物もしました。寒川神社では厳かな雰囲気にもまれ穏やかな時間を過ごすことができました。バスハイクのお楽しみとして欠かせない、サービスエリアでの買い物や美味しいランチも堪能し、大満足の旅となりました。また来年度もみんなで楽しい時間を過ごしたいです！



## いっぴる(地域生活支援センター)

今年度のりっぷるは、食を通じて交流を深める機会をたくさん持つことができました。夏のうなぎやかき氷では暑い夏を乗り切るため季節の味を楽しみ、毎月恒例のマックパーティーではハンバーガーを囲んでにぎやかな時間を過ごしました。冬場にはクリスマスパーティーを開催し、華やかな雰囲気の中で心温まるひとときを楽しむことができました。

また週2回(月・水)開催している夕食サービス、週1回(木)の昼食サービスは一年を通して続けてきた大切な取り組みです。温かな食事を囲みながら安心感やつながりを感じられるひとときは多くの方にとって日常の支えとなってくれたと思います。今後も食の力を通じて心む空間を提供していきたいです。



## 事業所活動報告



## かもみいる(地域活動支援センター)

昨年度から少しずつご利用者が増え、事業所もだんだんにぎやかになってきました。昼食提供がある週の月曜日は、みんなでトランプやUNOをして楽しく過ごすのが定番になっています。調理訓練がある水・金曜日にも参加者が増え、洋室のテーブルだけでは足りず、和室も使う日が多くなってきました。毎月、ご利用者から「食べたいもの」「作りたいもの」を聞いてメニューを決めているので、人気のメニューの日は特に大勢集まり、楽しい時間になっています。

また、新しいかき氷機を購入し「かき氷食べ放題イベント」を開催しました。実際にはあまり多くは食べられませんでした。皆さん作ることを楽しんでいました。



## みゆき作業所(地域活動支援センター)



今年度は、軽バンを利用した新プログラム『プチ外出』が始まりました。ご利用者と日時を調整し、数名で近隣へ外出やショッピング、市場に出かけたり、また作業として取引先へ納品や視察などに行ったりしています。

近隣への買い物では、ブックオフや南部市場に出かけ、外食ではマクドナルド等を利用しました。食事後にご利用者は、「仕事(作業)の後に外食できるなんてすごくいい！」と話され、「ほんと、ごほうびだね」と会話が弾み、和やかな時間となりました。

作業関連では、自主製品を委託販売している「ともしびグッズコーナー」(神奈川県民センター)へ視察に出かけました。別の事業所の製品を見たご利用者からは、「これいいね、作ってみたい!」といった声もあがり、新たな気づきや意欲につながる機会となりました。

また、秋の恒例イベント販売では、川崎市立看護大学の文化祭にて、初めて壁掛け形式での販売を行いました。ご利用者からは、「お客さんが入口からすぐ目につく場所で見えてくれて、たくさん売れてよかった」という感想もあり、商品の魅力を届ける工夫が実を結びました。